はまわけ

049-0101 北斗市追分1丁目11番31号
https://hokuto.ed.jp/hamasyo/

学校だより 第11号　令和6年1月31日

北斗市立浜分小学校

本校の教育目標
・かんがえる子　・やりとげる子
・なかよくする子　・きたえる子

「最後の最後までやり通し、
やりきったと言える1年に」

学校長 沢田 慶毅

新年早々能登半島沖で大地震が起きました。亡くなられた方々にお悔やみを申し上げると共に関係するご家族や被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。自然災害は本当に恐ろしく、常日頃からの備えが重要であることを改めて認識させられました。学校では今一度防災対応について職員と見直しを図り、さらに安全安心を目指して参ります。

さて、地域保護者のみなさまの御指導によりこの冬休みは児童の大きな事故がなく3学期をスタートすることができました。心より感謝申し上げます。1 年のしめくくりの時期となります。特に 6 年生は小学校生活しめくくりの期間になります。どの子供たちにも 1 年間をまとめ新年度へステップできる充実した日々になるように「水桶とねずみ」という話をしました。

『水桶とねずみ』 ある農家の水桶にねずみが落ちてしまい外へ逃げ出そうと跳び上がるのですが、どうしても跳び越えることができません。そこでねずみは、桶の板をかじり始めましたが硬くて逃げ出せる穴をあけることができません。次々と場所をかえましたが、とうとう力尽きてしまいました。後で桶をよく見るともう少しで穴があくところだったということがわかり、もう少しがんばって同じところをかじり続けたら逃げることができたという話です。

何か取り組んでも難しくてできそうにないなあと思うとあきらめたり、違うことに手を出したりしてしまうことがあるかもしれません。これだとねずみのようにいつまでたっても穴をあけることができません。面倒になっても、多少飽きても、大変だなあと思っても、自分がめざすところまで投げ出さずやり続ける、「やり遂げる」強い気持ちを育てていきたいと思います。浜分小学校の学校教育目標の大事なひとつです。とても短い学期ですが、新しい気持ちで取り組み、「やり遂げることができた」といえる 1 年間になるよう、教職員一同働きかけてまいります。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2月の予定

如月 / February

日	曜	給食	下校時刻		学 校 行 事
1	木	給	1~3年 14:15	4~6年 15:05	新1年生入学説明会　体験入学
2	金	給	12:50		午前授業（算数科における教育研究集会）
3	土	×	11:15		土曜授業（3年，5年登校日）異学年交流
4	日	×			
5	月	給	1~2年 14:00	3~6年 14:50	フッ化物洗口
6	火	給	1年 14:15	2~6年 15:05	授業参観1年生（2時間目）・3年生（3時間目）
7	水	給	14:00		
8	木	給	1~3年 14:15	4~6年 15:05	授業参観2年生（2時間目）・4年生（3時間目）
9	金	給	1~2年 14:00	3~6年 14:50	授業参観5年生（2時間目）・6年生（3時間目）
10	土	×			
11	日	×			建国記念の日
12	月	×			振替休日
13	火	給	1年 14:15	2~6年 15:05	チャレンジテスト週間
14	水	給	14:00		職会
15	木	給	14:15		放課後サポート　5時間授業
16	金	給	1~2年 14:00	3~6年 14:50	
17	土	×			
18	日	×			
19	月	給	1~2年 14:00	3~6年 14:50	フッ化物洗口　図書返却週間（~22日）
20	火	給	1年 14:15	2~6年 15:05	同窓会入会式　3年バス（郷土資料館）　分掌部会
21	水	給	14:00		研究　3年バス（郷土資料館）
22	木	給	1~3年 14:15	4~6年 15:05	
23	金	×			天皇誕生日
24	土	×			
25	日	×			
26	月	給	1~2年 14:00	3~6年 14:50	図書館閲覧のみ　フッ化物洗口
27	火	給	13:00		期末午前授業　あゆみ提出開始(6年)
28	水	給	13:00		
29	木	給	13:00		

防寒対策を！

登下校時に薄着で歩いていたり、ポケットに手を入れて歩いたりする児童が見られます。体調管理だけではなく、けがの防止にもつながります。ご家庭で上着や手袋の着用など、防寒対策の徹底をお願いします。

「博士」誕生！！

１２月２５日（月）に、「第９回ほくと学ジュニア検定」が行われました。
本校では、今回は７５名の申し込みがあり、木下璃音さん（５年１組）、吉田実央さん（６年１組）、中田光星さん（６年２組）、山本陽菜さん（６年３組）が「博士」（５０点満点）に輝きました（中田光星さん、山本陽菜さんは２年連続）。北斗市全体で博士に認定されたのは、わずか６名。そのうち４名が浜分小です。また１級（４９～４５点）に１３名、２級（４４～４０点）に１１名もの児童が認定されました。子供たちが、いかに努力を続けてきたのかが分かります。

博士、１級の表彰式では、永田教育長から認定証と副賞（北斗市産のお米やふのり、わかめなど）が授与され、子供たちはとても誇らしげでした。

自分の住んでいる地域のことを見つめ、子供たちに愛着を持ってほしいという思いから始まった「ほくと学」。これからも子供たちが楽しく「ほくと学」に取り組み、たくさんの博士が誕生してほしいと思います。

冬休みサポート学習

12 月 26 日と１月 15 日の計２回、冬休みサポート学習を行い、のべ３１６人の児童が参加しました。できなかったところや苦手としている内容を克服するために、一生懸命取り組む姿が見られました。

管楽器個人・アンサンブルコンテスト 8年ぶりの金賞受賞！

１月１４日に行われた管楽器個人・アンサンブルコンテストにおいて、個人・アンサンブルともに本校では実に８年ぶりとなる金賞を受賞しました。本番に向けて１０月から練習を積み重ね、ようやく手に入れた金賞。その喜びはひとしおでした。ご声援をいただいた皆さま、ありがとうございました。今後とも金管バンド部をよろしくお願いいたします。

大谷選手からグラブが届きました

３学期始業式、メジャーリーガーである大谷選手から寄贈されたグラブが校長先生より披露されました。その瞬間、子供たちはどよめき、食い入るように寄贈された３個のグローブに視線を注いでいました。その後、そのグラブで、野球少年団「浜分ヤンキース」に所属している６ 年松本陽真（まつもとはるま）さん、５ 年山田悠陽（やまだゆうひ）さん、４ 年堀野遥斗（ほりのはると）さんによるキャッチボールが行われました。３人はやや緊張しながらもしっかりとその役目を果たしていました。

寄贈いただいたグラブは、各学級で子供たち一人一人に触れてもらい、その後は、体育や休み時間の中で、キャッチボール等で使用していく予定です。保護者の皆様には、来校された際に、ご覧いただけるようにしたいと考えています。